

# せと

Seto

Vol. 52

発行所 / JA広島総合病院  
〒738-8503 広島県廿日市市地御前1-3-3  
Tel.0829-36-3111(代) Fax.0829-36-5573  
2018年(平成30年)9月28日(金)発行

パソコン [www.hirobyo.jp](http://www.hirobyo.jp)



岩国市美川町  
photo by 羽多野 恵雄

## 副院長挨拶「命の値段」

- 診療科紹介
- 各科外来診察予定表
- 新採用医師紹介
- 医療福祉支援センターからのお知らせ
- 西日本豪雨における活動報告

### お知らせ

平成28年度より、紹介状を持たずに初診で受診される場合、選定療養として、**『5,400円(歯科:3,240円)(税込)』を診療費とは別にご負担いただけます。**  
ただし、緊急その他やむを得ない事情により来院した場合は対象にはなりません。

CONTENTS



# 命の値段



副院長  
中光 篤志 *Atsushi Nakamitsu*

皆さんお元気ですか。今日は医療費のお話です。最近では癌が切除不能の患者さんも新しいお薬により生存期間はかなり延長してきました。たとえば大腸がんでは抗がん剤+分子標的薬\*により、切除不能の進行がんも2-3年の生存が得られるようになりました。具体的には、ベバシズマブという分子標的薬を今までの抗がん剤と併用すると、患者さんの寿命はおよそ1年半のところを2年に延びます。ただし、2年間ずっと使っていなければならず、費用は大体1ヶ月約100万円、2年で2,400万円になります。しかし高額療養費制度という制度を使えば、患者さんの負担は1ヶ月に9万円(多くても14万円程度)で済みます。言い換えると、半年の命の延長を得る代わりに患者さんは9万円×12ヶ月×2年=216万円を支払うことになります。

また見方を変えると2,400万円が216万円まで減額されています。この差額の2,184万円は誰が負担しているのでしょうか?ほぼ3割は公費、それ以外は被保険者(保険に加入している人)が支払った保険料が使われています。つまり日本に住む人、みんなで医療費を負担していることになります。今までの右肩上がりの成長経済では許容されていましたが、高齢化、人口縮小傾向の日本でこの制度がいつまで継続可能なのかを検証する必要があります。

ところで、医療にかかるコストはいくらが適正でしょうか。これは医療経済の世界では、ある程度の目安が出ています。それは「ある人が1年、元気な状態で生きること(1 QOLY)のために使える額は、5万ドル」です。5万ドルというと、現在のレートではだいたい550万円です。550万円を超えた場合は、その治療はやめましょう、という考え方があります。ちなみにイギリスでは費用対効果に関する考え方が最もはっきりとした国で、先ほどのベバシズマブは費用対効果が悪い、費用がかかりすぎるとして公費では使用できません。費用対効果が悪いものは自費でしか受けられなくなり、「命に値段がつく時代」が、日本にもやって来るかも知れません。みなさんはどう考えますか?

\* ) 分子標的薬：体内の特定の分子を狙い撃ちし、その機能を抑えることによってより安全かつ有効にがんを治療する目的で開発された薬。ベバシズマブはこの薬の1つ。

## 総合診療科

DEPARTMENT OF GENERAL PRACTICE

総合診療科は、2018年4月に内科の一部門として新しくできた診療科です。常勤医師2名（溝岡雅文、長澤佳郎）と非常勤医師2名の計4名の体制で後表の通り診療しています。初診の外来受付時間は午前8:30～11:00となっています。

当科では、一般内科医として内科全般の対応をしております。方針として、「特定の臓器に偏った診療ではなく、患者さん全体を考えた医療を実践提供する」よう心がけています。患者さんが抱えている様々な問題に対して、初期診断および治療の方向性を見極め、院内および他施設の各科専門医と協力しながら、患者さんの日常生活がより良いものとなるように診療にあたっています。

当院は地域医療支援病院ですので、診療所や市中病院と機能分担をしております。原則として紹介状

の持参をお願いします。今回、受診される症状で他の医療機関に受診されていた方、長くかかりつけ医のところに通院されている方は、担当医にご相談いただき、紹介状をご用意ください。また、病状の安定した方は原則として、診療所に逆紹介しておりますのでその際はよろしく申し上げます。 総合診療科 溝岡 雅文



(左から)看護師 鶴谷 理恵▶医師 溝岡 雅文▶医師 長澤 佳郎▶事務 中村 はづき

## 呼吸器外科

DEPARTMENT OF THORACIC SURGERY

肺癌で亡くなる人が増えています。現在、日本において“がん”で死亡する原因の第1位は肺癌です。呼吸器外科は増え続ける肺癌に対する外科治療を担当します。肺癌は最も治療困難な“がん”の1つですが、早期であれば手術だけで治癒可能です。しかし進行がんでは手術だけではなく薬物治療、放射線治療などを組み合わせた治療、いわゆる集学的治療が大事です。こうした点を踏まえて当科では常に呼吸器内科や放射線治療科と連携し、より良い呼吸器外科診療を行っています。

また肺癌死亡を減少させるためには早期発見が必要です。このために当科では健康管理課と協力して胸部CT検診を行っています。

さらに肺癌死亡を減少させるには肺癌の原因をな

くすことが重要です。タバコについて、児童期からの予防教育が大切と考え、近隣の小学生児童を対象に防煙授業を行っています。 呼吸器外科 渡 正伸



(左から)事務 高橋 亜紀▶医師 伊藤 林太郎▶医師 渡 正伸▶医師 熊田 高志▶研修医 西隆 孝之

よろしく  
お願いします!

### 新採用 医師紹介



小児科  
**梶間 理人**  
かじま りひと

この度、小児科にて勤務させていただくこととなりました。地域の医療に少しでも貢献できるよう誠心誠意頑張りますので、よろしくお願いいたします。



皮膚科  
**坂本 拓海**  
さかもと たくみ

皆様より少し遅れて、6月より皮膚科として勤務させて頂くこととなりました。至らぬ点多いかとは思いますが、廿日市での医療に貢献できるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 平成30年7月 西日本豪雨災害の被災者の皆様

このたびの平成30年7月豪雨でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々や関係者の方々に対しまして、心からお悔やみとお見舞いを申しあげます。

被災された地域の一刻も早い復旧・復興と、被災された方々の穏やかな日常が1日も早く回復することをお祈りいたします。



## 西日本豪雨におけるDMATチームの活動報告

DMATという名前を皆さん聞いたことがあるでしょうか？1995年の阪神大震災の時、救えたかもしれない多くの命が失われてしまったことを教訓にできた、災害時に日本全国から集まる医療チームのことです。当院にもDMATのメンバーがおり、災害時にはチームを組んで活動することとなっておりますが、この度の西日本豪雨においても、地域の被害状況の確認や被災地の支援等を行いました。

当院は地域の災害拠点病院としても指定があるため、7月7日夜からは廿日市市、大竹市を含めた広島西部を担当し、この地域の被害状況や、医療の需要を把握する本部を運営しました。7月9日には被害が大きい呉地区の支援に向かいましたが、その道中道路が完全に崩落している箇所につか

り、あわてて引き返すことがありました。災害時は情報が不正確かつ混乱することを再確認したのに加え、被害が大きかった坂、小屋浦エリアを目の当たりにすることで、現実としての災害を痛感させられました。

今回の豪雨の被害や影響はまだ終わってはいませんが、災害は『いつかどこかにあるもの』ではなく、『いつでも、どこにでもあり得るもの』です。それを肝に銘じて日頃からの準備と心構えを、病院としても常に行っていく所存です。

救急・集中治療科 加藤 之紀



## ～西日本豪雨災害の被災地での臨床検査技師によるDVT健診を経験して～

西日本豪雨災害による被災者の災害時DVT(深部静脈血栓症)、エコノミークラス症候群の発見・予防を目的として、広島県の要請を受けて日本臨床衛生検査技師会・広島県臨床検査技師会により被災地災害対策室が設置されました。当院臨床研究検査科の水野科長を室長とし7月18日から検診活動を開始し、6度に渡り安芸郡坂町・熊野町、三原市本郷町、呉市天応町・安浦町の各避難所へ出向し、DVT検診を実施しました。当院からは5名の臨床検査技師が派遣されました。総受診者数153名中6名にDVTが認められ、医療救護班へ紹介となっています。

またDVT予防のため、弾性ストッキングの無料配布と履き方指導を105名に実施し、下肢の運動や

水分補給の重要性などの啓発活動を行いました。この活動経験を活かし、今後も大規模災害時には、被災者の方への支援を行っていきたいと考えています。

臨床研究検査科 霜津 宏典



エコーで診断する足の深部静脈血栓症

# 西日本豪雨における災害支援ナースの活動報告

1995年に発生した阪神・淡路大震災をきっかけに、大規模災害発生時に円滑に支援活動が出来るように『災害支援ナース』として災害看護支援体制が整えられました。

災害支援ナースとは、被災された方の心身の負担を軽減し支えるようにつとめると共に、健康レベルを維持できるように被災地で適切な医療／看護を提供する役割を担う看護師の事です。

実務経験年数5年以上の看護師が災害支援ナースの研修を受け、災害支援ナースとして都道府県看護協会に登録され、災害発生時に日本看護協会と都道府県看護協会を介して被災地への派遣が決定されます。7月27日現在、当院の13名の災害支援ナースのうち、7名が今回の西日本豪雨の被災地で活動を行いました。

## 【活動内容】

2018年 7月12日～15日	坂町小屋浦 災害支援ナース1名派遣	断水状態で仮設トイレを使用する環境下で、避難している高校生と共にトイレ掃除を実施し、避難所における臭いの環境改善を行いました。臭いが消えたことに喜びを分かち合いました。
	本郷生涯学習センター 災害支援ナース2名派遣	中越地震での支援関連で派遣された新潟県の保健師とともに、健康チェックを行いました。
7月16日～19日	熊野町避難所 災害支援ナース1名派遣	避難施設が、『我慢』でなく『被災した傷を癒せる』場所となるように支援を行いました。
7月24日～27日	坂地区町民センター 災害支援ナース2名派遣	土砂撤去作業中に負傷された方の傷の処置、砂ぼこりによる咳症状、眼の痛みに対して改善に伴う環境整備を行いました。
	呉市天応避難所 災害支援ナース1名派遣	慣れない環境で疲労感・ストレスを感じられている方の話に、耳を傾けることを心掛けました。

私たちは被災地の凄まじい現場で支援活動を行い、被災者の方から直接被災体験を聞かせていただき心が痛み、また強い絆を感じました。

今回のこの活動経験を生かして『災害支援ナース』としての役割を、引き続き遂行していきたいと考えております。

看護科 野田 明美



断水時、避難者トイレ用水



避難所への支援物資



避難者の健康チェック



# 各科外来診察予定表

再診患者については原則予約制となっています。

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
呼吸器内科	初診	田中(三)	大月		近藤(丈)	鳥井	
	再診	鳥井	鳥井・田中(三)	近藤(丈)・大月	大月・田中(三)	近藤(丈)	
	午後診療 (禁煙外来) 14:00~15:00					渡(呼吸器外科)・大月	
循環器内科	初診	赤澤	前田	辻山・石橋(直)	渡邊	荘川・藤原	
	再診	辻山・前田 渡邊	藤原・石橋(直)	荘川	前田・荘川 赤澤	辻山・渡邊	
	午後診療 13:00~17:00			藤井			
腎臓内科	初診		板倉	新開	荒川	清水	
	再診	新開	清水	荒川	板倉		
	午後診療 13:00~16:00		CAPD 外来 荒川・清水 板倉・新開		CAPD 外来 荒川・清水 板倉・新開	荒川 13:30~15:00	
糖尿病代謝内科	初診	石田		三玉	濱岡	由田	
	再診	三玉・濱岡	石田・三玉 由田	石田・濱岡	石田・由田	三玉・濱岡	
	午後診療 13:30~15:30 (予約再診を除く)	石田 (予約再診のみ)	三玉 (予約再診のみ)		石田 (予約再診のみ)		
消化器内科	初診	小松・藤本(佳)	隅岡・兵庫	徳毛・石橋(一)	古土井・野中	相坂・村田	
	再診	徳毛・兵庫 古土井	小松・野中	相坂・藤本(佳) 村田	小松	藤本(佳)・隅岡 石橋(一)	
	午後診療 13:00~15:00	兵庫	相坂		NASH 脂肪肝専門外来 野中・兵庫* *13:30~15:30 (要予約)		
神経内科 (初診完全予約制)	午後診療 13:30~15:30	高橋					
総合診療科	初診	総合診療科医師	溝岡	長澤	総合診療科医師	溝岡	
	午後診療(再診)	長澤	溝岡	長澤	溝岡	溝岡	
小児科	8:30~11:00	初再診	辻・小野 中畠	森本・梶間 岡畠	辻・森本 岡畠	小野・梶間 中畠・岡畠	辻・森本 または 小野・梶間
	14:00~15:00	午後診療	慢性疾患 腎・肝・喘息等	乳児検診 (要予約)		慢性疾患 腎・肝・喘息等	予防接種 (要予約)
外科	8:30~11:00	初再診	中光・香山 平野	今村・佐々木(秀) 新宅谷	中光・杉山 新原	香山・田崎 海氣	今村・佐々木(秀) 杉山
	13:00~15:00	午後診療				ヘルニア外来 田崎	
乳腺外科	8:30~11:00	初診	大原・木村	大原・木村	大原	板垣・木村	板垣
		再診	板垣			大原	大原
	13:00~14:30	午後診療 (再診のみ)	大原・木村	大原・板垣	板垣	大原・板垣	大原・板垣
心臓・血管外科	8:30~11:00	初再診	手術日	濱本・小林(平) 小澤・白川	手術日	濱本・小林(平) 小澤・白川	
整形外科 (初診完全予約制)	8:30~10:00	初診*	藤本(吉)		山田	田中(信)・橋本 平松・福井 丸山	
	8:30~11:00	再診	田中(信)・橋本 平松・福井 丸山	手術日	藤本(吉)	山田	手術日

\*整形外科の初診は手術の都合により変更する場合があります。

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
形成外科	8:30~11:00	初再診		長谷川		長谷川	
脳神経外科	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	野坂	黒木	黒木	品川	野坂
		再診	黒木	品川	品川	野坂	黒木
呼吸器外科	8:30~11:30	初再診	渡・伊藤	渡	渡		熊田
産婦人科	8:30~10:30	初診	日比野	小西	佐々木(美) 吉川	高本(晴)	中西
	8:30~11:30	再診	高本(晴) 佐々木(美) 小西	中西・高本(晴) 日比野	中西・小西 日比野	中西・佐々木(美) 小西	高本(晴) 佐々木(美) 日比野
皮膚科	初診8:30~11:00 再診8:30~11:30	初再診 (初診は紹介状がある方のみ対応)	北野・吉賀 坂本・吉屋	北野・吉賀 坂本	北野・吉賀 坂本・吉屋	北野・吉賀 坂本	北野・吉賀 坂本・吉屋
泌尿器科	8:30~11:00	初再診	加藤・赤坂	小深田・増本	加藤・田坂	増本・田坂	小深田・赤坂
		再診	小深田	加藤	赤坂	小深田	増本
眼科	8:30~11:00	初再診	二井・末岡	二井・末岡	二井・末岡	二井・末岡	二井・末岡
耳鼻咽喉科	初診8:30~10:00 (紹介状ある方は11:00まで)	初再診	高本(宗)	長	高本(宗)	弓井	長
	再診8:30~11:30	再診	長・弓井	高本(宗)・弓井	長・弓井	高本(宗)・長	高本(宗)・弓井
	13:00~16:00	午後診療 (第2・4月曜)	補聴器 (要予約)				
歯科口腔外科 (初診完全予約制)	8:30~11:00	初再診	手術日	原田・大井	原田・大井	原田・大井	原田・大井
	14:00~16:00	午後診療		外来手術日			特殊外来
精神科 心療内科		病棟診療のみ					
麻酔科	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	中尾・山賀	中尾	古賀	村上	古賀
		術前診察	麻酔科医師(固定された医師ではありません)				
画像診断部 (初診完全予約制)	8:30~11:00	初再診	近藤(翔)	岡崎	廣延	西原	石崎
放射線治療科 (初診完全予約制)	8:30~11:00 (再診は12:00まで)	初診	伊東			治療診察	
		再診		伊東	伊東		伊東
	14:00~15:00	午後診療 (初診のみ)		伊東	伊東		

## 【JA広島総合病院基本理念】

私たちは人間愛に基づいた医療を実践し  
地域社会に貢献します。

### 基本方針

- 1 地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します。
- 2 医療の安全性を高め安心できるチーム医療を提供します。
- 3 最新の知識と技術を習得し質の高い医療を提供します。
- 4 説明と同意に基づき人権を尊重した医療を提供します。

## 【患者さんの権利】

- 1 あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
- 2 あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
- 3 あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
- 4 あなたの医療上の個人情報は保護されます。
- 5 あなたに研究途上にある治療をおすすめする場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

## ⇒ 日曜日に乳がん検査を受けられます

- 〈事前予約〉 予約制（※定員に達し次第予約終了）  
 〈検査内容〉 マンモグラフィ検査、乳腺エコー検査  
 （医師による視触診はありません）  
 〈検診日時〉 平成30年10月21日（日）

- 〈注意事項〉 ●市町村等の無料クーポンの利用不可  
 ●結果は後日郵送  
 ●対象は35歳以上の方  
 ●授乳中の方の受診はお受けできません

申込先 ▶ 0829-36-3111（代表） 健康管理センター健診予約担当 電話受付時間／平日13:00～16:00

## ⇒ オープンホスピタル

11月23日（金・祝）に「オープンホスピタル」を開催します。  
 昨年は、医師等による医療相談・射的・もちつき大会・JA佐伯中央による野菜販売などを行いました。今年も様々なイベントを企画しておりますのでお楽しみに！



昨年度の風景

## 医療福祉支援センターからのお知らせ

### 第16回 市民公開講座 **開催しました！**

今回の市民公開講座では、胃がんについてのお話を検診から診断・治療・生活に至るまでと様々な視点から講演を行いました。

実際に上部内視鏡（胃カメラ）を行う様子を動画で見て、生活面の話を聞かれた参加者からは、「胃カメラが身体への負担が少ないことが分かり検診に行こうと思った」、「食事や医療費のポイントがよく分かった」等の感想をいただきました。

頂いた感想やアンケート結果を参考にし、今後も幅広い世代の方に来ていただけるよう検討していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

### テーマ **もっと知らんと胃けんよ、胃がんの話** ～検診から治療まで～

平成30年6月24日（日） 参加者:506名  
 はつかいち文化ホール さくらびあ 大ホール



### 外来診療 のご案内

〈受付時間〉 **8:30～11:00** 〈休診日〉 **土・日・祝日**

各診療科で受付時間が異なりますので、必ず「診療科のご案内」または「外来診察予定表」をご覧ください。

